

ドラマ形式で学ぶ (人権・男女共同参画・教育教材)

監修:別所栄吾 (株)BCL

文部科学選定作品

知ってる?

デートDV



▼ サンプル視聴用



知ってる?デートDV

※携帯電話またはタブレット等でご覧ください。
WiFiの環境によっては画像が乱れる場合があります。

本編:14分 (チャプター再生可)
日本語字幕付き

日本語字幕あり・なし選択式

DVD 60,000円(税別)

データ 240,000円(税別)

企画・製作 (株)ドラコ

知ってる? デートDV

監修:別所栄吾(株)BCL

文部科学選定作品

企画意図

『嫌われたくない』『関係を壊したくない』——そんな思いから、相手の言いなりになってしまったり、暴力を振るわれても我慢してしまったりする若者が少なくありません。しかし、こうした状況をそのまま放置してしまうと、自分自身を傷つける結果になりかねません。この教材は、デートDVを正しく理解して、自分と相手を大切にする考えかたとコミュニケーションを学ぶことで、健全で対等な人間関係を築く力を育みます。

●活用例

〈人権・男女共同参画教育関係機関〉

高校:総合的な探究の時間(テーマ学習)・道徳(倫理観の育成)・保健体育(健康と安全)など

大学:新入生ガイダンスでの上映、図書館での貸し出し・学生向け個人配信

組織:新人研修



14分・日本語字幕付き

日本語字幕あり・なし選択式
〈CHAPTER再生可〉

DVD版 60,000円(税別)

データ版 240,000円(税別)



◀ サンプル視聴用
知ってる?デートDV

※携帯電話またはタブレット等でご覧ください。
WiFiの環境によっては画像が乱れる場合があります。

若者の未来を守るSDGs



この教材はSDGsの目標3、5、16、に関連しています。学校教育の中でSDGsを学ぶための具体的な題材として非常に有効です。SDGsの関連付けを明示することで、生徒にテーマの重要性をより深く理解させられます。

- 目標 3: すべての人に健康と福祉を
- 目標 5: ジェンダー平等を実現しよう
- 目標16: 平和と公正をすべての人に

章ごとにテーマを展開してあります。必要な部分を選んで学ぶこともできますしすべてを通して学ぶことで、より深く理解できる構成にしています。個人で読み進めるのはもちろん、仲間と意見を交わすことで、視点を広げたり、考えを深めたりすることにも適しています。この教材を活用して、パートナーとの関係や言動を見直す機会になるでしょう。



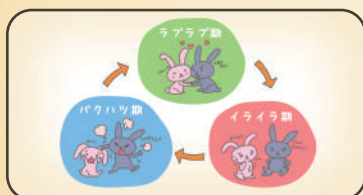
Chapter1 デートDVチェックリスト

この章では、デートDVに該当する状況を把握するためのチェックリストを紹介しています。読者は具体的な質問に答えることで、自分や友人がデートDVに巻き込まれている可能性を確認できます。



Chapter2 デートDVの種類

デートDVにはさまざまな形態があります。例えば、身体的暴力や精神的暴力、経済的暴力、性的暴力など、被害者が受ける負の影響について詳しく説明します。



Chapter3 なぜ別れないの? DVのサイクル

デートDVには、暴力が繰り返される特徴的なサイクルがあります。この章では、加害者が優しく接する時期、関係がぎくしゃくし始める時期、そして暴力が爆発する時期という3つの段階について詳しく解説しています。



Chapter4 パートナーに暴力を受けているなら

パートナーから暴力を受けている、またはその可能性がある場合には、具体的にどのような行動を取れば良いのかをこの章で解説しています。



Chapter5 もしもパートナーに暴力をふるっているなら

自分の行動を振り返り、暴力的な行動を止めることです。暴力的な行為をやめるには、まず自分の行動がどのように相手を傷つけているのかを理解する必要があります。



Chapter6 デートDVを受けていると相談されたら

友人や知人からデートDVについて相談を受けた際、どのように対応するべきかをこの章で説明しています。まず重要なのは、相手の気持ちに寄り添い、相手を責めずに話を聞くことです。



Chapter7 友達がデートDVをしていると気がいたら

自分の友人が加害者であると感じた場合、どのように対処するべきかについて詳しく解説しています。友人を非難するのではなく、まずはその行動が相手にどのような影響を与えているのかを理解させることが大切です。



Chapter8 良い人間関係をつくるには (まとめ)

健全で対等な人間関係を築くための基本的な考え方について、解説しています。お互いの意見を尊重することや、感謝の気持ちを忘れずに伝えること、そして自分の意思を大切にしつつ相手の意思も尊重することが重要です。